令和8年10月16日

試合内容・試合方法

公益社団法人日本空手協会試合規約及び審判規則に基づいて行います。

形	中学生	・順位決定戦前のトーナメントにおいては選定形（抜塞大・観空大・燕飛・慈恩）でのトーナメント紅白方式、それまでは平安初段～鉄騎初段によるトーナメント紅白方式。 ・紅白戦における引き分けは再試合を実施、再々試合は行わない。 ・上位4選手は得点方式で自由形による順位決定戦。 但し、自由形は抜塞大・観空大・燕飛・慈恩・十手・半月・岩鶴 鉄騎二段・鉄騎三段・抜塞小・観空小・二十四歩・壮鎮・明鏡 五十四歩大・五十四歩小・雲手・珍手・王冠より選ばなければならない。 ・得点方式による上位4名以上で同点の場合、最低点・最高点の順で得点を加え順位をつける。最低点・最高点を加えても同点の場合は再試合を行う。
	幼稚園 保育園 小学生	・1回戦よりトーナメント紅白方式で上位4選手を選ぶまで平安初段～鉄騎初段による紅白戦。ただし、事前に選手が出来る形を確認、それに応じて試合を実施する。 ・紅白戦における引き分けは再試合を実施、再々試合は行わない。 ・上位4選手は得点方式で自由形による順位決定戦。 但し、形は下記の中から選ばなければならない 抜塞大・観空大・燕飛・慈恩・十手・半月・岩鶴より。 ただし、これらの形が難しい場合、平安形からの選択も可とする。 ・得点方式による上位4名以上で同点の場合、最低点・最高点の順で得点を加え順位をつける。最低点・最高点を加えても同点の場合は再試合を行う。 （小学高学年の順位決定戦進出者） ・中学生向けの形を演武することも可とする。

組手	中学生 幼稚園 保育園 小学生	・1回戦より決勝戦まで自由組手によるトーナメント方式で行う。 ・準決勝から1分30秒間フルタイム一本勝負、それまでは1分間フルタイムとする。 ・引き分けの際は、再試合を行う。再試合は先取りとし、勝敗がつかない場合は審判により判定。再々試合は行わない。
	紅白戦	・自由組手。 ・全試合1分間一本勝負。 ・引き分けの際、再試合を行わず、勝敗を決しない。 ・勝敗数＞ポイント数とし、合計点を競う。 一本勝ち又は反則勝ち：3点、技あり2つ勝ち：2点、 技あり1つ勝ち：1点、引き分け：0点 ※勝敗数を優先とし、勝敗数が同点の場合はポイントで決定する。 ・同点の場合、代表選を行う。選手はチーム内で決定する。

※安全具は表のとおりとする。

必　須	任　意
拳サポーター（指定なし）	インステップ・シンガード
腹当て（指定なし）	金的
マウスピース（透明以外も可）	

※1　拳サポーターは、協会・全空連それぞれで推奨されているものなら、いずれも可。赤青のものは試合に応じて色を使い分けること。

※2　メンホーは使用せず、マウスピースの着用が必須となります。

※3　帯は現取得の級・段に応じた帯を着用、赤側は指定の赤い紐を帯の上から巻いて試合に臨む。

団体戦における勝敗ポイント説明

	白	ポイント	赤	ポイント
先鋒	技あり1つ	1	×	0
第2選手	技あり2つ	2	×	0
第3選手	技あり1つ	1	技あり2つ	2
第4選手	×	0	技あり2つ	2
副大将	反則勝ち	3	技あり1つ	1
大将	×	0	一本	3
勝敗結果	**3勝3敗**	**7**	**3勝3敗**	**8**

赤の勝ち